



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校
 学校だより 文責 山口高弘
 令和5年10月24日号(No.13)



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

「学校をよりよくするためのアンケート(中間)」の結果をお知らせします



	質 問	肯定的 評価(%)	昨年度末 との比較
学 校 運 営	1 学校は、学力や学習意欲の向上のために取り組んでいる。 (IT少人数授業や電子黒板等の機器を活用した授業など)	98	→
	2 学校は、朝読書や読み語りの活動を通して、読書活動の充実を図っている。	96	→
	3 学校は、保護者や地域の方と協力して子どもの指導や行事開催に取り組んでいる。	98	→
	4 学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	94	→
	5 学校は、子どもががんばったり、良いことをしたりした時はほめ、間違っ たことをしたときはきちんと指導している。	97	→
	6 学校は、外遊びや体力作りを奨励するようにしている。	96	→
	7 学校は、子どものことや家庭での悩みなど相談しやすい。	91	→
	8 学校は、美しく整理された教育環境に取り組んでいる。	96	→
	9 学校は、行事や学習・生活の様子について分かりやすく知らせている。	95	→
	10 学校行事や授業参観に出席するのは楽しみである。	97	→
児 童 の 生 活 な ど	11 子どもは、「学校は楽しい」と言っている。	96	→
	12 子どもは、「授業が分かりやすい」と言っている。	91	→
	13 子どもは、家で毎日決まった時間に勉強をしている。	82	→
	14 子どもは、きちんと朝ごはんを食べている。	97	→
	15 子どもは、家の手伝いができている。	76	↘
	16 家庭では、子どもがするゲームの時間やテレビを見る時間を決めている。	62	↘
	17 子どもは、将来の夢を持っている。	77	→

■評価数値は、肯定的回答(そう思う、どちらかというと思う)の数値です。
 ■昨年度末との比較の記号は、「↗5P以上多い → ±5P以内 ↘5P以上少ない」を表しています。

デジタル回答による「学校をよりよくするための中間アンケート」へのご協力ありがとうございました。集計結果は左の表のとおりです。

昨年度末と比較するといくつか変化した項目がありましたが、全体を見るとおおむね良好の評価をいただきました。学校運営に関する項目1・5・7(左表数字網掛け部分)は、昨年度末からのポイントアップが大きかったようです。下回った内容については、職員の研修はもちろん、PTAやご家庭との連携を深めて、更に改善していきます。

■能古見小ホームページ
 ※QRコード⇒⇒



オペラ「おこんじょうり」本公演が開催!



10月19日(木)に待ちに待った堺シティオペラの皆様による「おこんじょうり」の本公演が行われました。この公演は文化庁の学校巡回公演事業により開催されています。体育館は見事な「舞台」に大変身しており、全校の子どもたちは、まず、それにびっくり。

カッパの歌をみんなで歌い、いよいよオペラのはじまり。



代表のお礼の言葉

登場する「おこん、ばばさま、じんさ、ごんすけ」の台詞は、ほとんどが歌で、その場の雰囲気などはピアノや琵琶で演奏されました。その演奏は指揮者がリードしています。おこんとばばさまの出会いと助け合い、二人の活躍、そして、最後は…。悲しい結末でしたが、心がほんわかするお話でした。一流劇団の皆様によるオペラを鑑賞する機会に恵まれ、子どもたちの大きな、大切な体験となりました。



オペラ「おこんじょうり」

学校支援:ミシンサポーター ～ナップサックづくり

9月から、今度はミシンサポーター（ミシン活用時のボランティア・ティチャー）として地域の皆様に授業支援をいただいています。6月にはソーイングサポーターとして支援をいただきました。

10月下旬からは、5年生がミシンを使う学習が始まります。もし、サポーターとしてご支援いただける保護者や地域の皆様がいらっしゃれば、能古見小（担当：吉田教頭、森田指導教諭Tel0954-63-3983）までご連絡いただくとありがたいです。これからも能古見小は、地域や家庭と連携した教育活動を進めていきます。



仕付け糸や折り目はこうするといよいよ

平和の森づくり活動 ～コミュニティ・スクール能古見小～



能古見小の周りは自然でいっぱいです。特に学校南側の杉やヒノキ、梅、栗がある山の一部も、学校所有地です。

そこで、今回、山浦の里薪クラブの皆様が事業主体となり「平和の森づくり」がスタートしています。すでに、いくらかの林の整備も進み、シイタケ栽培は昨年度2月に行っています。このように「自然に親しみ・遊び・学ぶ」機会を増やすことで、自然を愛し・親しむ心はもちろん、能古見や鹿島を愛する心につながっていくと考えています。



学校裏山の遊歩道にて

なお、先日、配付・配信された森づくり案内文にありましたように、整備や活動の工夫についてアイデアやアドバイスがあれば、右記QRコードにてお願いします。



●アイデア募集 QRコード⇒⇒



◆◆入賞おめでとう◆◆

○佐賀県文集 鹿島・嬉野・藤津地区審査会

特選 1年：中村愛菜「かおつけ、できたよ」
6年：松本幸春「最高の思い出」

3年：片淵彰人「たぬきちとネッスー」

○ヤング川柳：西日本新聞

一席 6年：松本幸春 「好きなこと たくさんさせて 今日だけは」 お題：ストレス
次点 6年：有森なつき 「ポロポロと ふってる雨は やまないよ」 お題：泣く

